

BZ 台付管を マンホール・ヒューム管とカンタン接続!



ダイバース管は、BZ 台付管をマンホール・柵・ヒューム管と接続する高強度管です。

構造と特徴

高性能ゴムジョイントが
管に埋め込まれており
接合が容易

2段ソケット構造により
台付管、ヒューム管どちらでも接続可能

ソケット
側

管厚が厚く
高強度

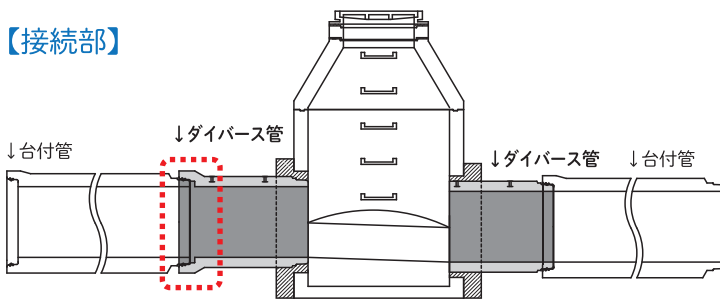
スピゴット
側

※台付管と同程度の土被りとする場合は、コンクリート180°巻き立て基礎が必要です。

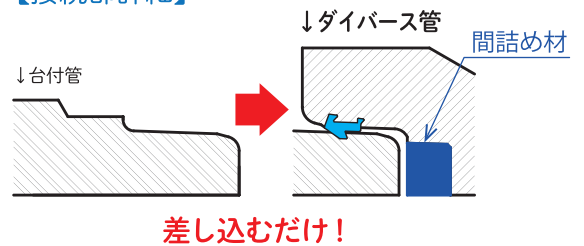
台付管をマンホールや柵と接続する場合

マンホール・柵の穿孔径を小さくできます。
場合によってはマンホールや柵の小型化が可能です。

【接続部】



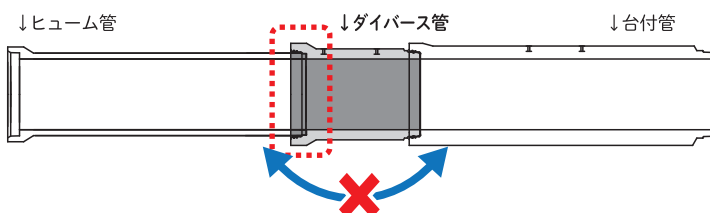
【接続部詳細】



ヒューム管に台付管を接続する場合

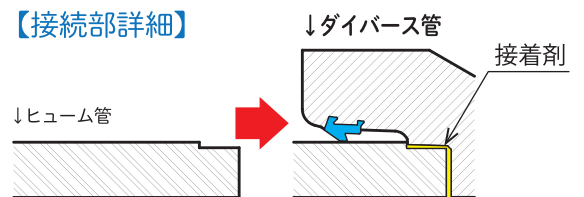
柵を介さずに管種を変換することが可能です。

【接続部】



ダイバース管のスピゴットにヒューム管を
接続することはできません。

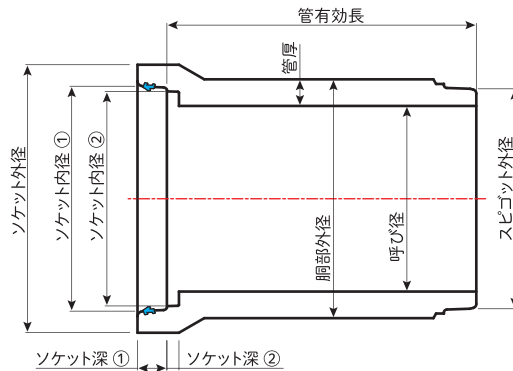
【接続部詳細】



接着剤を使用して接続します。

※ヒューム管はB (NB) 形1種および2種 (JIS A 5372, JSWAS A-1) に対応します。

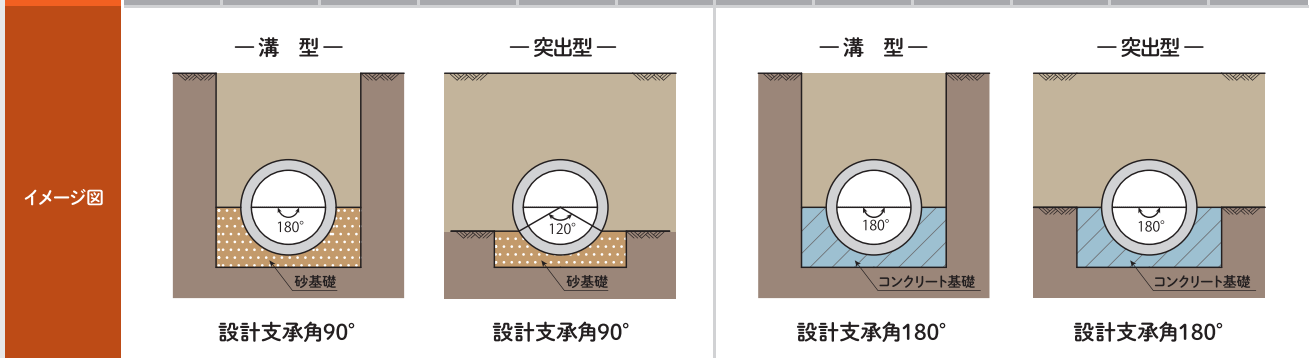
寸法・規格



呼び径 mm	寸法									質量 kg	ひび割れ 規格荷重 kN/m
	管有効長 mm	管厚 mm	胴部外径 mm	スピゴット外径 mm	ソケット外径 mm	ソケット内径① mm	ソケット深① mm	ソケット内径② mm	ソケット深② mm		
φ 500											
φ 600	1,000	86	772	713	866	727	95	694	39	493	54.8
φ 700											
φ 800	1,250	101	1002	935	1122	955	110	923	43	948	55.9
φ 900											
φ 1000											

○ 土かぶり範囲 (T-25の場合)

呼び径 mm	砂基礎 (設計支承角90°)						コンクリート基礎 (設計支承角180°)					
	溝型		突出型				溝型		突出型			
	砂質土・粘性土		砂質土		粘性土		砂質土・粘性土		砂質土		粘性土	
	最小 m	最大 m	最小 m	最大 m	最小 m	最大 m	最小 m	最大 m	最小 m	最大 m	最小 m	最大 m
φ 500												
φ 600	0.27	7.43	0.27	4.01	0.28	3.11	0.16	10.79	0.16	5.81	0.16	4.57
φ 700												
φ 800	0.37	5.98	0.37	3.33	0.37	2.56	0.22	8.79	0.22	4.85	0.22	3.81
φ 900												
φ 1000												



※ 開発中

※ 台付管の土かぶり範囲同等

※ 土の単位体積重量: $\gamma_s=18\text{kN/m}^3$ (砂質土、粘性土)、安全率: $F_s=1.25$

※ 土かぶりの計算は、「道路土工 カルバート工指針 (公社) 日本道路協会」に基づいています。